

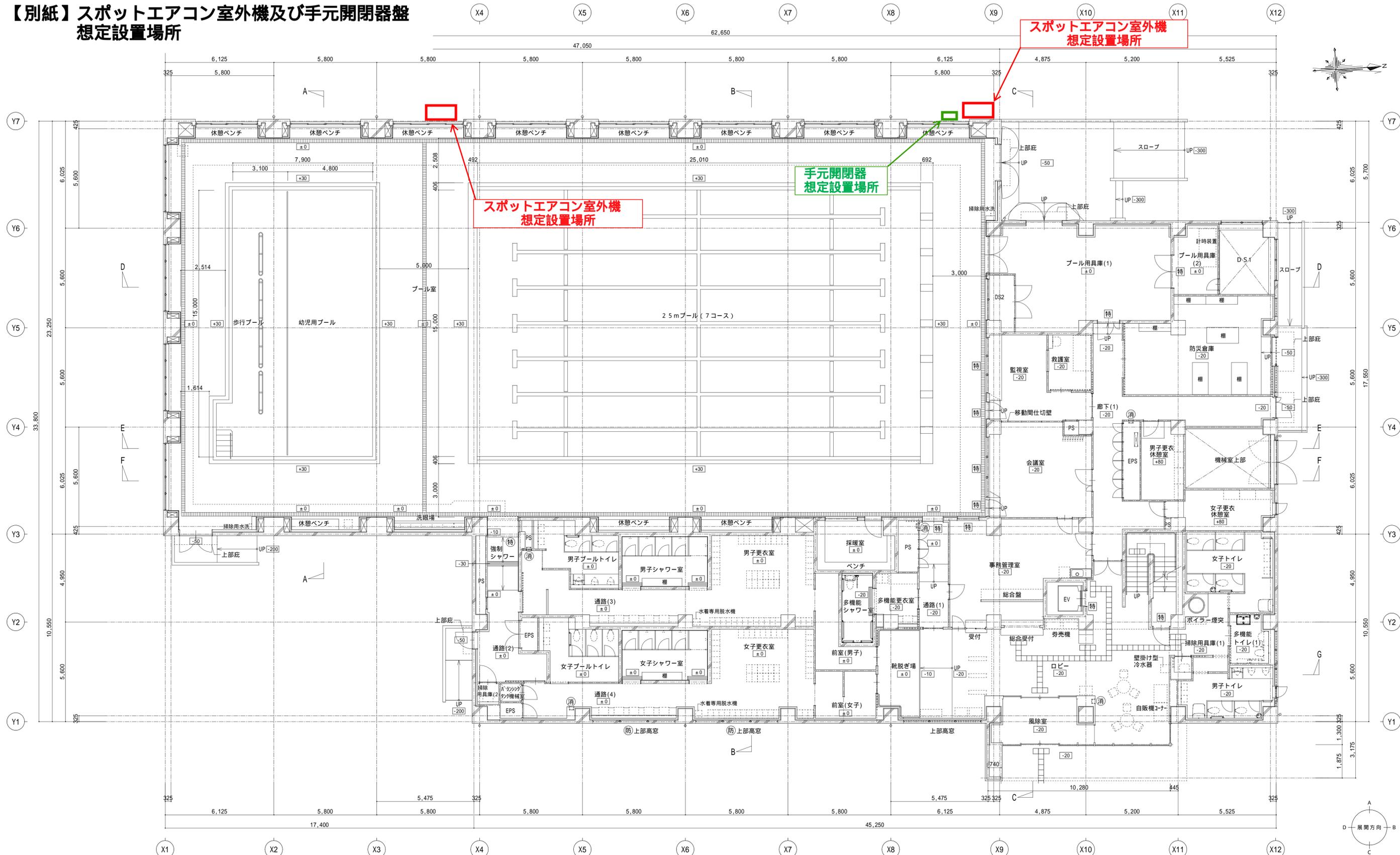
質 疑 応 答 書

案件名称: スポーツセンター屋内プール空調機器増設修繕

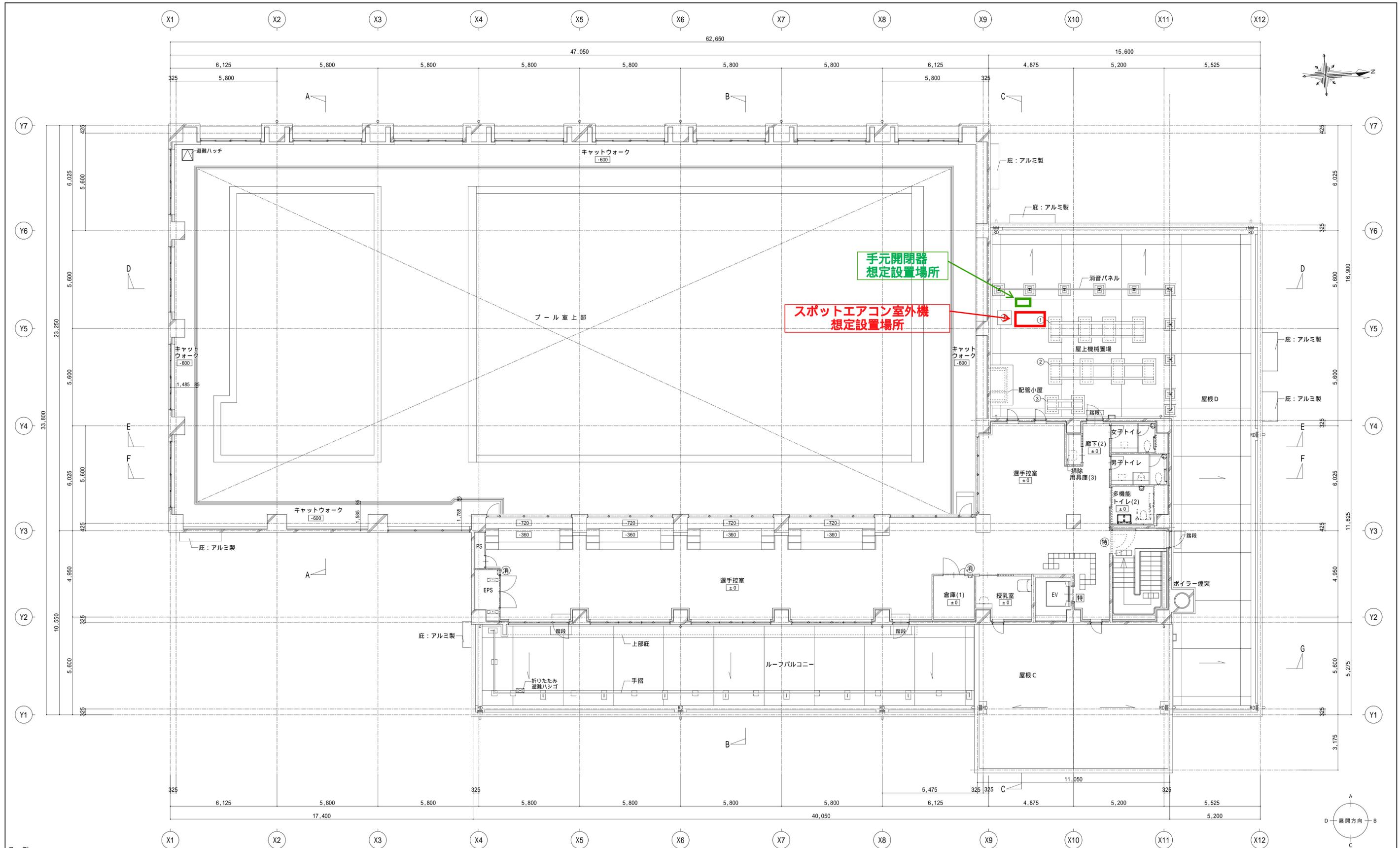
No	質 疑	図面番号	回 答	図面番号
1	電気設備工事仕様項目内の盤関係2回路についてですが、既設空調機分電盤内に		室外機及び手元開閉器盤設置想定場所は別紙をご参照ください。	
	40Aブレーカーを増設する認識で宜しいでしょうか。		動力はC棟地下のキュービクルより取り出し、既設埋設管を通り屋内プール棟(本工事対象の建物)へ持っていき、手元開閉器盤①へ接続。	
	また、3系統になりますのでブレーカー3回路増設でよろしいでしょうか。		その後、手元開閉器盤②へは手元開閉器盤①から分岐し接続することを想定しています。	
	動力は何処から接続すればよろしいでしょうか。		ブレーカーは40Aで結構です。回路数は空調機の系統数の3回路は最低見込んでください。	
2	機器の設置場所については、発注者と協議することとありますが室内機の設置場所は		お見込みのとおりです。想定設置場所は別紙をご参照ください。	
	2F キャットウォークを想定して宜しいでしょうか。		なお、詳細な設置場所は発注者と協議の上決定すること。	

※ この質疑応答書は、仕様書の追補とみなす。質問の内容によっては回答に設計変更を含む場合もあることから、業者は質問の有無にかかわらず全文を読まれない。

【別紙】スポットエアコン室外機及び手元開閉器盤
想定設置場所



凡例	鉄筋コンクリート造壁	(特)	随時閉鎖式煙感運動特定防火設備	視覚障害者誘導ブロック
	LGS造壁	(特)	常時閉鎖式特定防火設備	
		(防)	防火設備	
		(消)	埋込型消火器ボックス (消火器10号別注)	
	+30		1 F Lからのレベルを示す	



凡例	鉄筋コンクリート造壁	(特)	随時閉鎖式煙感運動特定防火設備	□□	視覚障害者誘導ブロック	①	GHP用基礎：W500×D1,200×H500 ×4 鉄骨梁台：H-150×150×7×10 L5300×2本（建築工事）
	LGS造壁	(特)	常時閉鎖式特定防火設備			②	CIS用基礎：H500×D1,200×H500 ×4 鉄骨梁台：H-150×150×7×10 L5900×2本（建築工事）
		(消)	埋込型消火器ボックス（消火器10号別途）			③	管用基礎：W500×D800×H500 ×2 鉄骨梁台：H-150×150×7×10 L2000×2本（建築工事）
		(脚)	ルーフドレイン：鋳鉄製 横引き			④	膨張タンク用基礎 W800×D800×H150 ×1
	±30		2 F Lからのレベルを示す				

記事	キャットウォークは保守点検点検等一時的な使用を目的とする。 キャットウォークに出入りする際は保守点検以外の常時は施設管理とする。				工事名 戸田市スポーツセンター屋内プール新築工事		設計年月日 平成30年4月
	承認	検図			作図	管理建築士 一級建築士(大臣)第289686号 樋口 勉	図面名称 2階平面図